



PREMIUM WATER HOLDINGS

(証券コード2588/東証スタンダード)

## 【 特別対談 】

# 成長を続けるプレミアムウォーターホールディングスの強み

株式会社プレミアムウォーターホールディングス

代表取締役社長 **萩尾陽平**



株式評論家

**坂本慎太郎** (Bコミ)

2022年12月15日(木) 20:00~



## 株式評論家 坂本慎太郎（Bコミ）

証券会社のディーラーを5年半経験、株式の短期売買をメインに習得

かんぽ生命保険で株式と債券のファンドマネージャーを7年経験、  
長期投資を学ぶ、個人投資家として活動しつつ、株式の評論業を行う

執筆活動の傍ら2018年のラジオ、テレビ、セミナー等の出演数は207回

### 【出演】

ラジオ日経

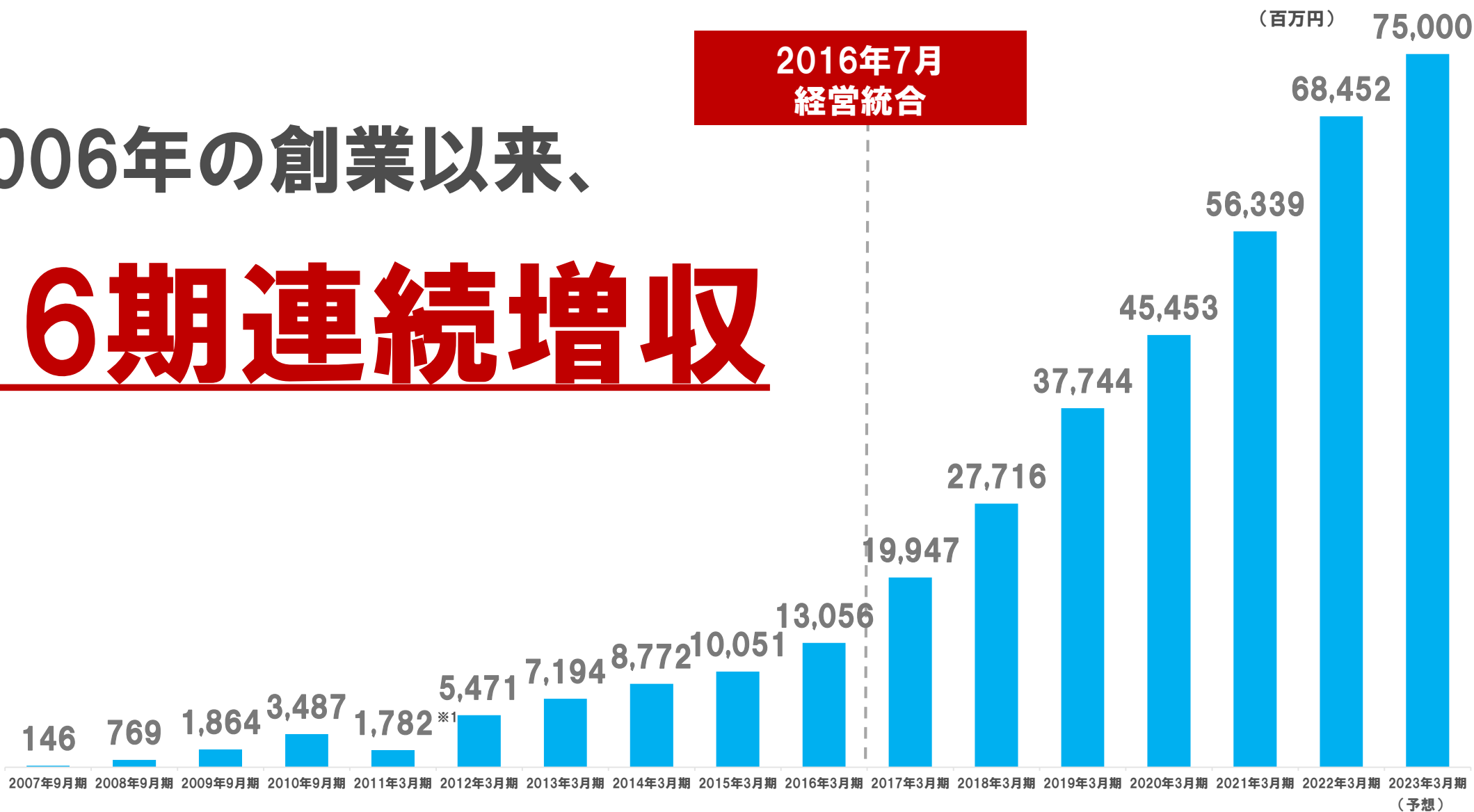
毎週月曜 16時50分～しゃべくりカブカブ！

毎週金曜 16時20分～カブリつき・マーケット情報局

2006年の創業以来、

# 16期連続増収

2016年7月  
経営統合



※1 決算期の変更があったため、推移としては増収

2023年3月期 第2四半期（累計）

売上収益

381億円

16.0%UP

前年同期比

営業利益

37.4億円

27.6%UP

前年同期比

EBITDA

83.9億円

20.8%UP

前年同期比

累計期間、会計期間ともに 過去最高を更新

# 配当

2022年3月期

20円

期末配当10円/記念配当10円



2023年3月期

(予想)

22円

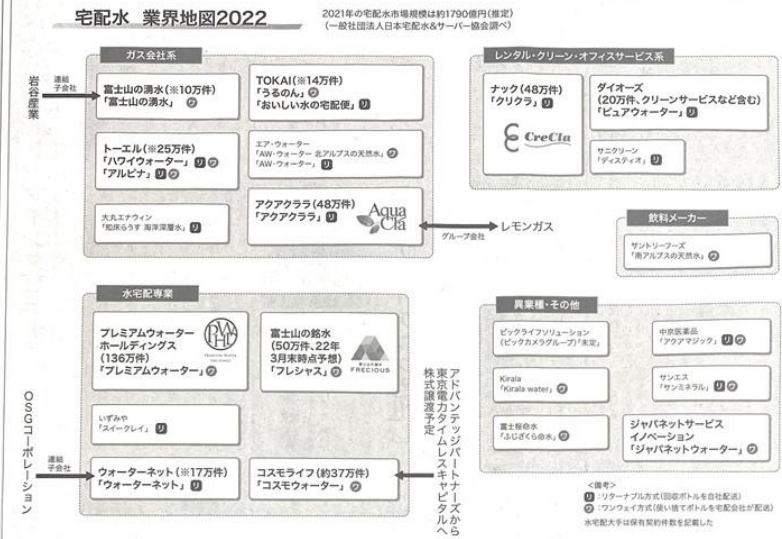
中間配当11円/期末配当11円

今期、増配予定

宅配水市場は1600億円超、PW一強に

在宅需要で水消費量増、PWの独走続く

異業種参入が加速 市場を広げるPW



# 宅配水市場

保有顧客数NO.1※1

151万件

売上シェアNO.1※2

35.5%

※1 日本流通産業新聞社調べ（2021年12月末時点）

※2 2022年3月末時点の当社累計売上収益（68,452百万円）÷ 日本宅配水&サーバー協会推定2022年宅配水市場売上（193,000百万円）



# プレミアムウォーターホールディングスの事業内容

## お水の定期配送サービス

全国各地の水源から採水したナチュラルミネラルウォーターを宅配する、  
ホーム・オフィス・デリバリー事業を展開

全国 8ヶ所の  
採水地よりお届け

- ・富士吉田（山梨県）
- ・岐阜北方（岐阜県）
- ・朝来（兵庫県）
- ・北アルプス（長野県）
- ・富士（静岡県）
- ・吉野（奈良県）
- ・金城（島根県）
- ・南阿蘇（熊本県）

宅配便で定期配送



お客様の元へ

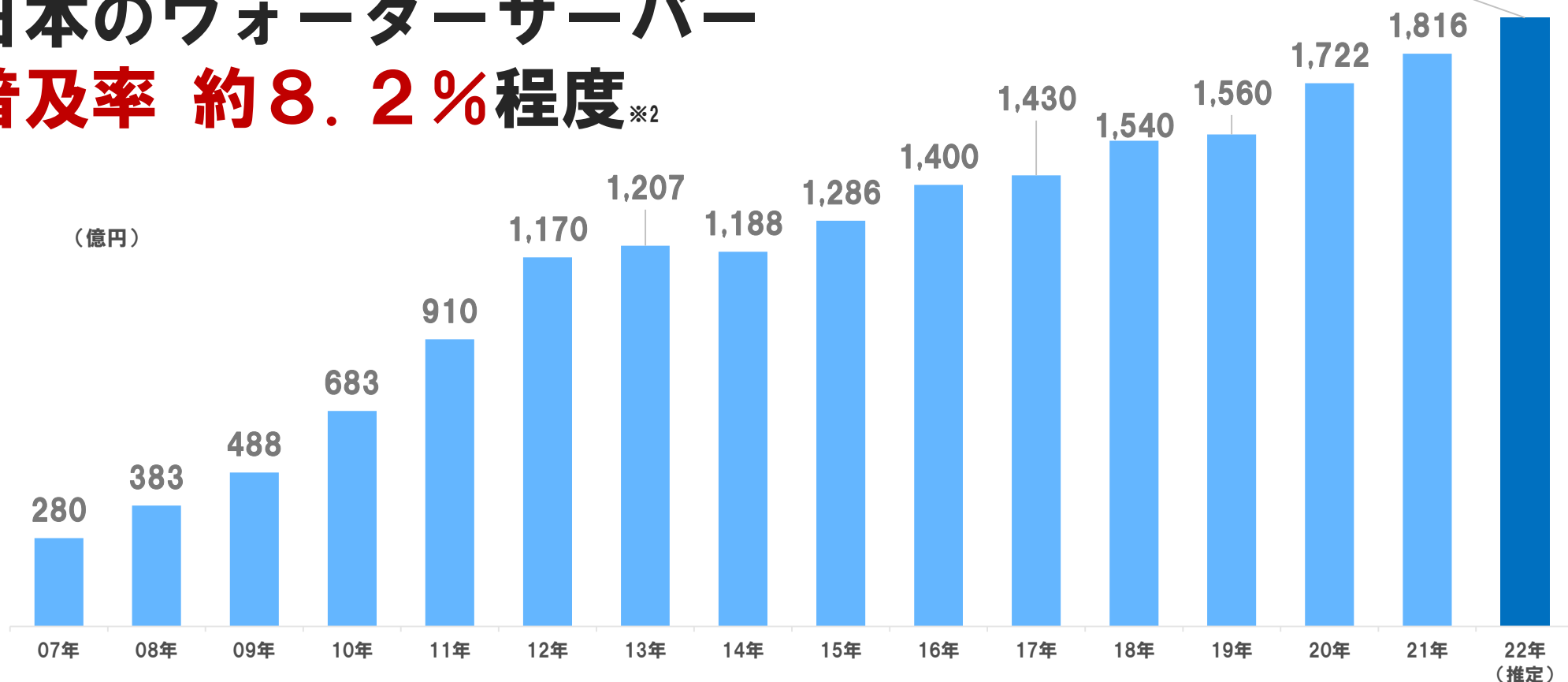




## 成長を続ける宅配水市場

日本のウォーターサーバー  
普及率 約8.2%程度<sup>※2</sup>

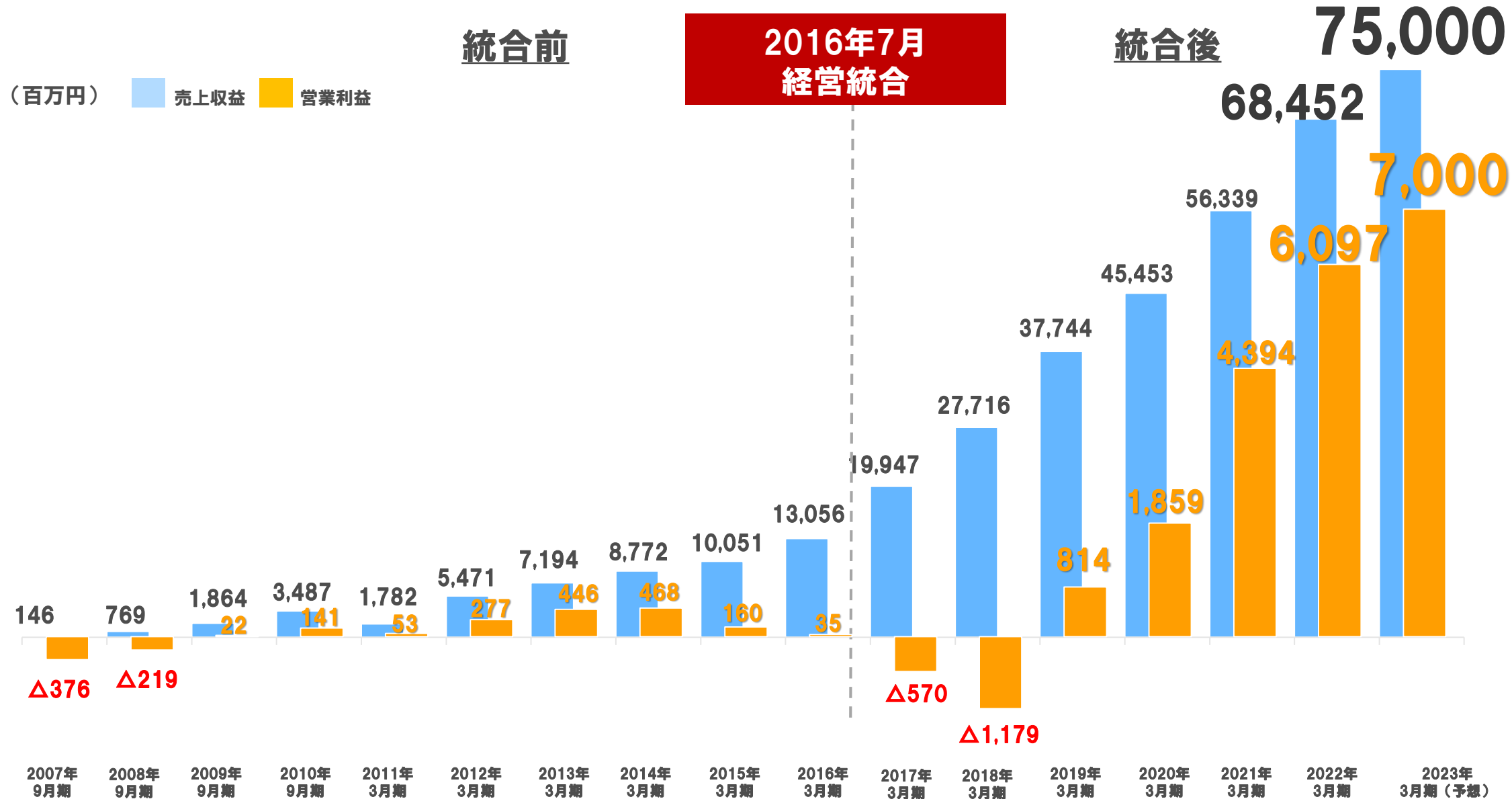
1,930<sup>※1</sup>



※1 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA) より出典 (2022年については過去5年の推移に基づき、当社算出)

※2 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA) の過去5年の推移に基づき、当社が算出した2023年3月時点での宅配水市場見込み顧客数 (492万件) ÷ 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (5,976万1,065世帯)」

# これまでの実績 売上収益&営業利益





PREMIUM WATER HOLDINGS

# 成長の要因とは

---

# 6つのポイント

# 1. 経営統合

**非加熱天然水品質 業界NO.1※**  
**株式会社ウォーターダイレクト**



CLYTIA

非加熱天然水の製造品質、出荷量ともに  
国内トップクラス

※最高水準の生産環境

**顧客獲得力 業界NO.1※**  
**株式会社エフエルシー**

PREMIUM WATER

HighQuality Water Delivery Service

国内最大級のプロモーション営業会社

※当社調べ

**株式会社プレミアムウォーターホールディングス**



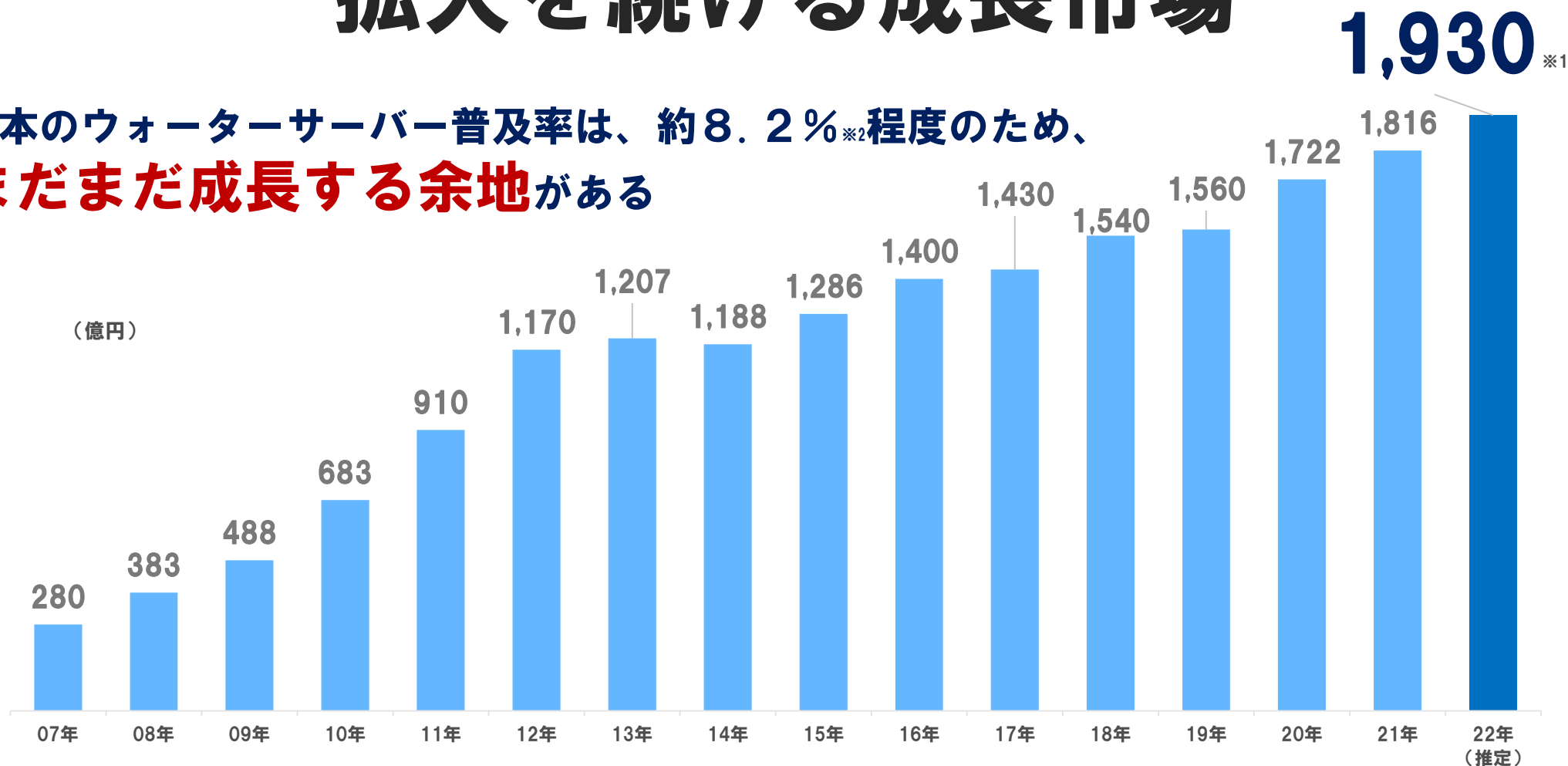
PREMIUM WATER HOLDINGS

**国内トップクラスの生産能力と品質、販売力を有する**

## 2. 将来性のある市場選択

# 拡大を続ける成長市場

日本のウォーターサーバー普及率は、約8.2%<sup>※2</sup>程度のため、  
**まだまだ成長する余地**がある



※1 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA) より出典 (2022年については過去5年の推移に基づき、当社算出)

※2 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA) の過去5年の推移に基づき、当社が算出した2023年3月時点での宅配水市場見込み顧客数 (492万件) ÷ 総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (5,976万1,065世帯)」





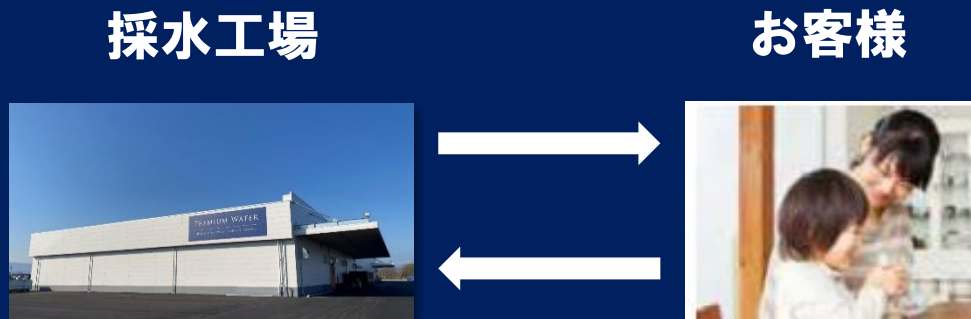
展開可能な潜在的市場 **5兆円規模**

※1 日本宅配水&サーバー協会 (JDSA) の過去5年の推移に基づき、当社算出  
※2 矢野経済研究所調べ  
※3 富士経済調べ  
※4 上記はすべて2023年3月期末時点での見込み

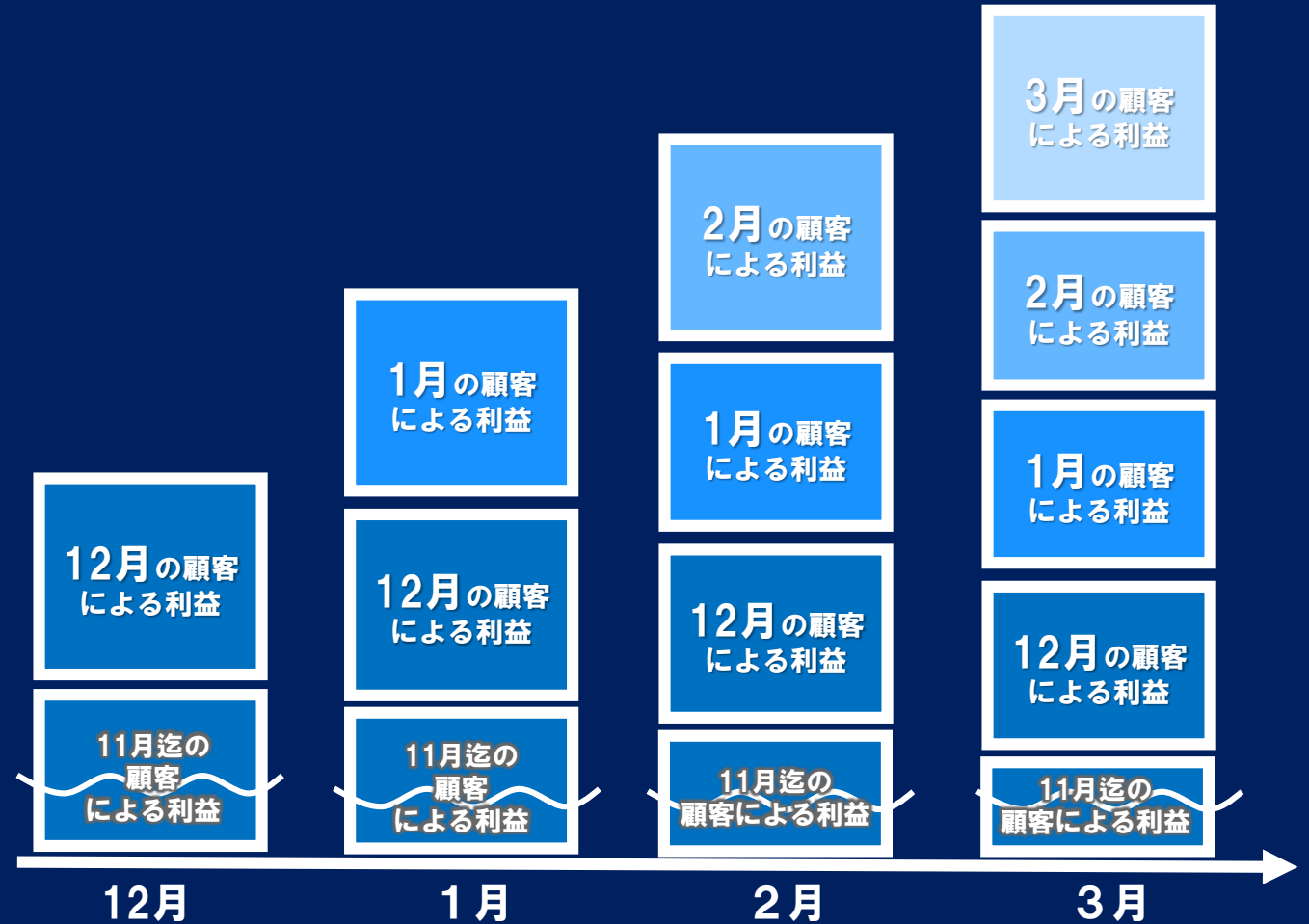
# 3. 安定性の高いビジネスモデル

# ストック型ビジネスモデル

## 【天然水の定期配送サービス】



定期配送のため、  
安定した収益が見込める



- ✓ コロナ等の外的要因にも左右されにくい
- ✓ 生活必需品である
- ✓ 高い継続率

# 4. 顧客獲得力



### テレマーケティング

不動産や引越し、家電量販店等、多様な事業会社と提携し、各提携先のお客様に対して、電話でご案内。



### ブース販売（デモンストレーション販売）

家電量販店やショッピングモール、スーパー等でブースを出展（設置）し、各施設にご来店されたお客様にウォーターサーバーを対面にてご案内。

※現在、ブース販売は新型コロナウイルス感染拡大の予防策を講じた上で実施しております。



### WEB

アフィリエイト広告などインターネットを活用してご案内。

**約1,300名**の

営業スキルを持ったスタッフが全国各地で毎日稼働。

業界No.1※の営業力で保有顧客数を積み上げ続ける

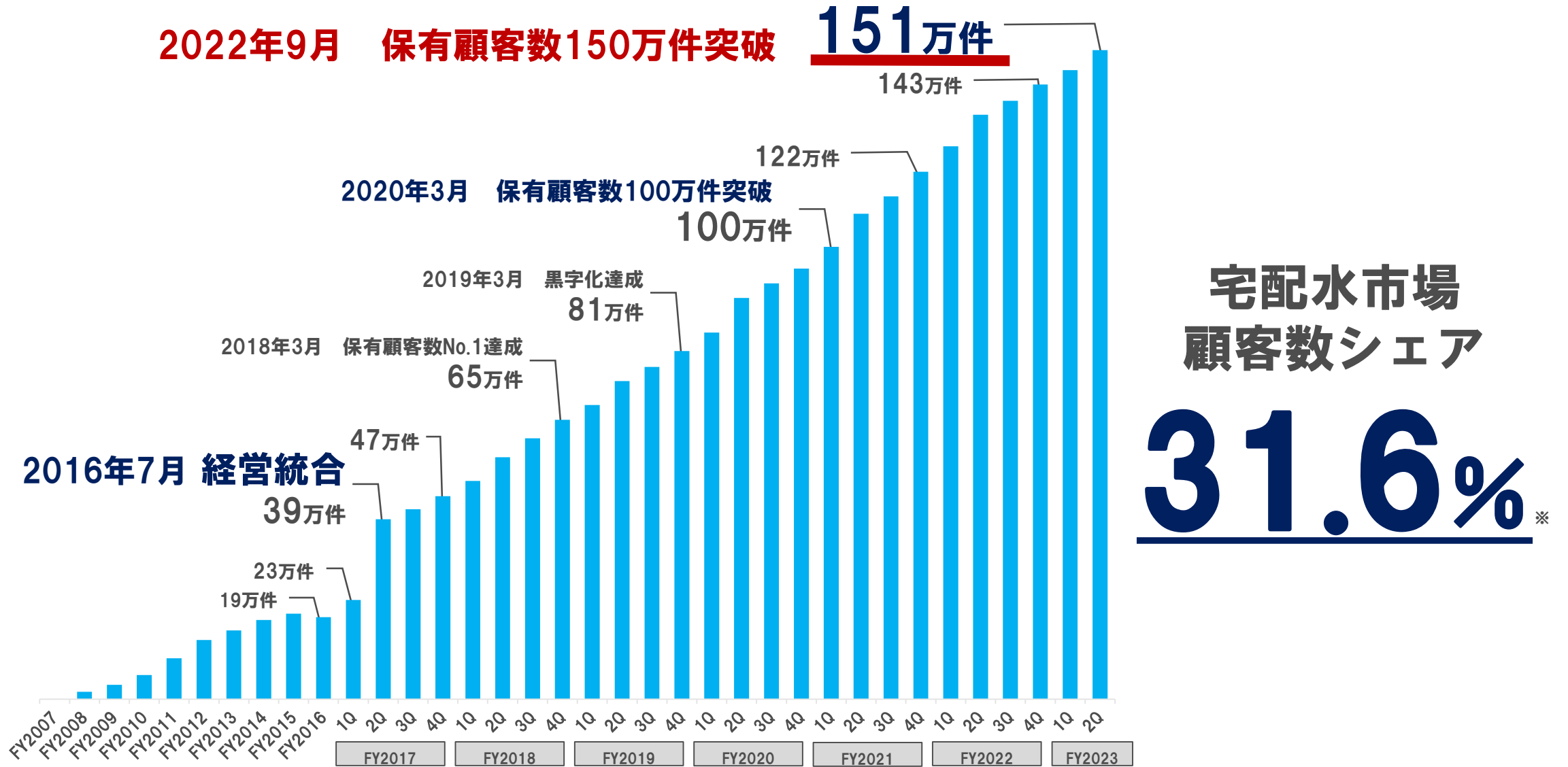
同様の組織を作るには以下のコストが必要

1,000名規模の  
採用コスト

教育コスト

不採算コスト

**競合他社が模倣することは難しい**



※ 2022年9月末時点の当社顧客数（151万件）÷一般社団法人日本宅配水&サーバー協会（JDSA）の過去5年の推移に基づき、当社が算出した2022年9月時点での宅配水市場見込み顧客数（478.5万件）



# 5. 水源開拓 & 物流戦略

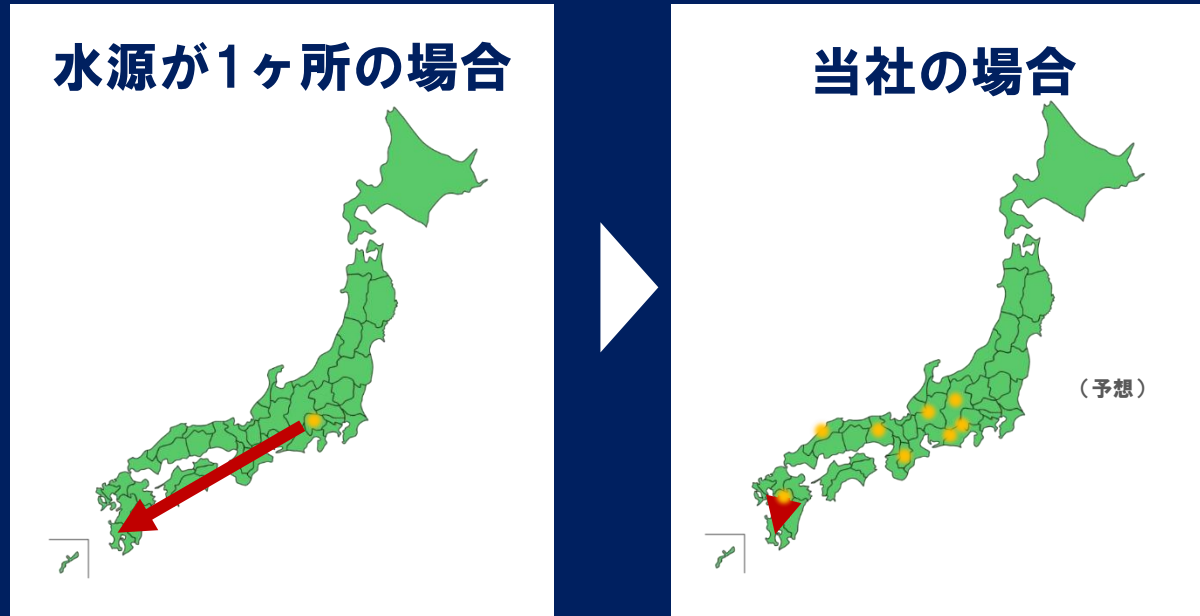
## 高品質な天然水を **8 水源** から提供



**保有顧客数の増加によって  
水源開拓が可能になる**



**顧客数純増の予定が無いと  
投資ができない**



**業界NO.1<sup>※1</sup>の水源数**により  
配送先近くの水源からの提供が可能

エリアでの純増  
定期配送・十分な物量

**自社物流網<sup>※2</sup>の構築**

**物流を効率化**

自社物流比率 **42.6%** <sup>※2</sup>

※1 当社調べ

※2 全国に物流網を持っている大手配送業者以外の配送パートナー

※3 2022年3月期末時点の保有顧客ベース

# 6. 顧客満足度の向上



### PREMIUM MALL (プレミアムモール)

契約者限定の通販サイト

「プレミアムな水・もの・暮らし」をコンセプトとし、  
日本全国から厳選した商品を特別価格でお届け



### 公式アプリ

お知らせの確認や、お水の追加注文、配送日時・周期の変更、  
登録情報の確認・変更などアプリ上で簡単に操作が可能



### 公式LINEアカウント

お水の追加注文や配送日時の変更をLINEから簡単に変更可能  
チャットボットに質問を入力すると、AIが自動で回答

# 顧客満足度の向上



# 継続率の高さ

- ✓ 成長可能な市場
- ✓ 安定性の高いビジネスモデル
- ✓ 顧客獲得力
- ✓ 水源開拓 & 物流戦略
- ✓ 顧客満足度向上（継続率の高さ）



## 営業利益の向上

株主への還元 ▶ 増配

# 今後の展望





PREMIUM WATER  
HOLDINGS

**ご視聴いただきましてありがとうございました。**

**アンケートへのご協力をお願いいたします。**

# 本資料の取り扱い上の注意

## 1. 掲載された情報についてご注意いただきたい点

当資料を通じ、財務情報、経営指標等の情報の開示を行います。当社は、当資料を通じて情報開示を行うにあたり細心の注意を払っておりますが、当資料に掲載した情報について内容の正確性等を保証いたしません。当資料による情報開示は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終的な決定は、ご自身の判断でお願い致します。当社は、当資料に掲載された情報を利用したことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

## 2. 将来の見通しに関する事項について

当資料に掲載されている情報には、業績予測等の将来の見通しに関する記述が含まれていますが、これらはリスクや不確実性を内包するものです。業績予測等の将来の見通しに関する記述は、その実現性を保証するものではなく、当社を取り巻く経営環境や市場動向の変化等により、実現しない可能性があることにご注意ください。

## 3. 当資料の運用について

当資料は予告なく配布の中止や内容の変更を行うことがあります。当社は、当資料を利用できなかったことにより生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

### <お問い合わせ先>

株式会社プレミアムウォーターホールディングス IR担当

メールアドレス：ir@premiumwater-hd.co.jp